

令和4年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

1. 基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 市民力・にぎわい・活力 施策： 歴史・文化 実施施策： 芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	89,000	今年度の実績値 82,421

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数 (人)		121,875	113,389	105,570	43,790	63,726	39,183
貸し室稼働率 (%)		60	73	70	46	50	53	57
延べ事業開催回数(回)		22	155	145	101	161	46	147
延べ事業参加者数(人)		4,353	10,767	9,901	2,554	4,469	3,447	8,343

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	3カ年 平均	
収入	使用料収入	9,672	18,496	21,353	16,507	
	事業収入	2,886	2,469	5,460	3,605	
	その他	7,078	3,417	816	3,770	
	指定管理委託料	77,962	80,233	82,652	80,282	
	①合計	97,598	104,615	110,281	104,165	
支出	維持管理	光熱水費	8,541	10,065	14,878	11,161
		清掃等委託料	27,053	27,731	28,021	27,602
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,775	2,731	2,629	2,712
	運営	人件費	45,036	45,569	47,268	45,958
		事業等経費	8,546	10,174	13,800	10,840
		その他	1,241	1,365	1,054	1,220
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	93,192	97,635	107,650	99,492		
純収支 (①-②)		4,406	6,980	2,631	4,672	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※		H29	H30	R元	R2	R3	R4
<単位:千円>	市の収入	3,657	3,093	2,973	11,448	3,281	1,900
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	95,552	90,920	92,922	99,344	81,833	156,913
	(内、指定管理委託料)	76,940	78,617	80,120	77,962	80,233	82,652
	実質経費（歳出-歳入）	91,895	87,827	89,949	87,896	78,552	155,013

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	屋根・外壁工事や音響設備修繕等の改修工事への対応やコロナ対策にも市と連携して適切に対処し、市民の安心・安全な利用環境の整備に努めた。	B	市と連携を密に取りながら、屋上屋根改修工事やワイヤレスマイクシステム更新工事等の大規模工事を遅滞なく円滑に完了することができた。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	接遇・障がい者対応・パースメント研修の他、施設運営のためのワーキンググループを発足し、財団一体となった取り組みを強化した。	B	公共施設の運営主体として、適切な接遇が提供できるよう、研修等に取り組むことができている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防避難訓練を上下期各1回ずつ、年2回実施した。	B	有事に備えて、定期的な訓練が実施できている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	コロナ対策の緩和段階やアンケートの声に応じて、臨機応変に各事業の実施やサービスを提供した。また、練習室に譜面たてを設置した。	B	求められるコロナ対策が目まぐるしく変わる中、利用者に不便をかけないように、柔軟に対応できている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	助成金や協賛を活用し、計画通りの事業を適切に開催した。	B	計画的に適切に事業が実施できている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	情報セキュリティ運用基準を遵守し、適切に情報を取り扱っている。ツイッターやフェイスブック広告などを活用して情報提供を行った。	B	情報セキュリティに配慮しつつ、SNS等を通じて各種事業の積極的な情報発信に努めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づき適正に運営し、コロナ起因の減収には助成金や経費削減で対応した。	B	コロナ起因の減収があったものの、適切に運営できている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

<b>施設所管課総評</b>	コロナ禍の中、例年とは異なる対応を迫られることが多い状況であったが、利用者に大きな不便をかけることなく、適切に施設運営ができていた。また、令和4年度の特種事情であった屋上屋根改修工事ははじめとする大規模工事も、遅滞なく円滑に完了できた。
<b>総合評価</b>	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和 4年 4月 1日～令和 5年 3月 31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	館内の清掃は行き届き清潔に保たれていますか 「たいへん満足」「満足」90%	開館から30年以上経過し、各所に経年劣化がみられるが、今後も計画的な修繕や美観・安全の維持に努め、利用者の利便性の向上に努める。
回答者数	施設を利用した満足度はいかがでしたか 「たいへん満足」「満足」91%	お客様の目線に立った迅速・丁寧な接客、的確な情報提供を心掛け、満足度90%以上となるよう努める。
1461	譜面たてがあつて助かります	練習室の各室に譜面たてを3本設置し、利便性が向上してきた。
	ホールのカーペットが汚れていて印象が悪い	設置から32年を経過し、洗浄では落ちない経年の汚れや傷みも進んでいるため、今後の修繕計画にて検討する。

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置